

**町の予算を家庭に例えると ...**  
 鳩山町の一般会計の全体額を、分かりやすくするため、1/1,000 [1 千万円を1 万円]で試算してみました。

●収入	金額 (前年度当初)	構成比
給与(町税)	173万円 (171万円)	28.6%
親からの援助 (地方交付税など)	280万円 (212万円)	46.3%
預貯金等の取り崩し (繰越金、繰入金)	16万円 (8万円)	2.6%
パート収入 (財産収入など)	23万円 (17万円)	3.8%
金融機関からの 借り入れ(町債)	113万円 (35万円)	18.7%
合計	605万円 (443万円)	100%

●支出	金額 (前年度当初)	構成比
食費(人件費)	107万円 (111万円)	17.7%
光熱水費などの生活費 (物件費、補助費)	160万円 (151万円)	26.5%
医療費など(扶助費)	64万円 (60万円)	10.6%
子どもたちへの仕送り (繰出金)	71万円 (63万円)	11.7%
車の修繕費 (維持補修費)	2万円 (3万円)	0.3%
リフォーム費 (投資的経費)	153万円 (19万円)	25.3%
貯金(積立金)	5万円 (0円)	0.8%
ローン返済(公債費)	43万円 (36万円)	7.1%
合計	605万円 (443万円)	100%

給与収入は増加となったものの、収入総額の約半分を親からの仕送りに頼っています。また、食費、生活費が家計を圧迫しています。家計状況は非常に厳しい状況が続いていますが、電気代などの生活費や医療費の削減など、何とかしなければと家族全員で話し合っています。

町の公共施設の管理経費や防犯対策事業費などに使われる総務費は、福祉・健康複合施設新築工事や北部地域活性化事業などにより、前年度当初比11億573万円(127.8%)増の19億7099万円を計上。子育て支援や医療費の助成などに使われる民生費は、前年度当初比14億233万円(127.8%)増の17億7099万円を計上しました。

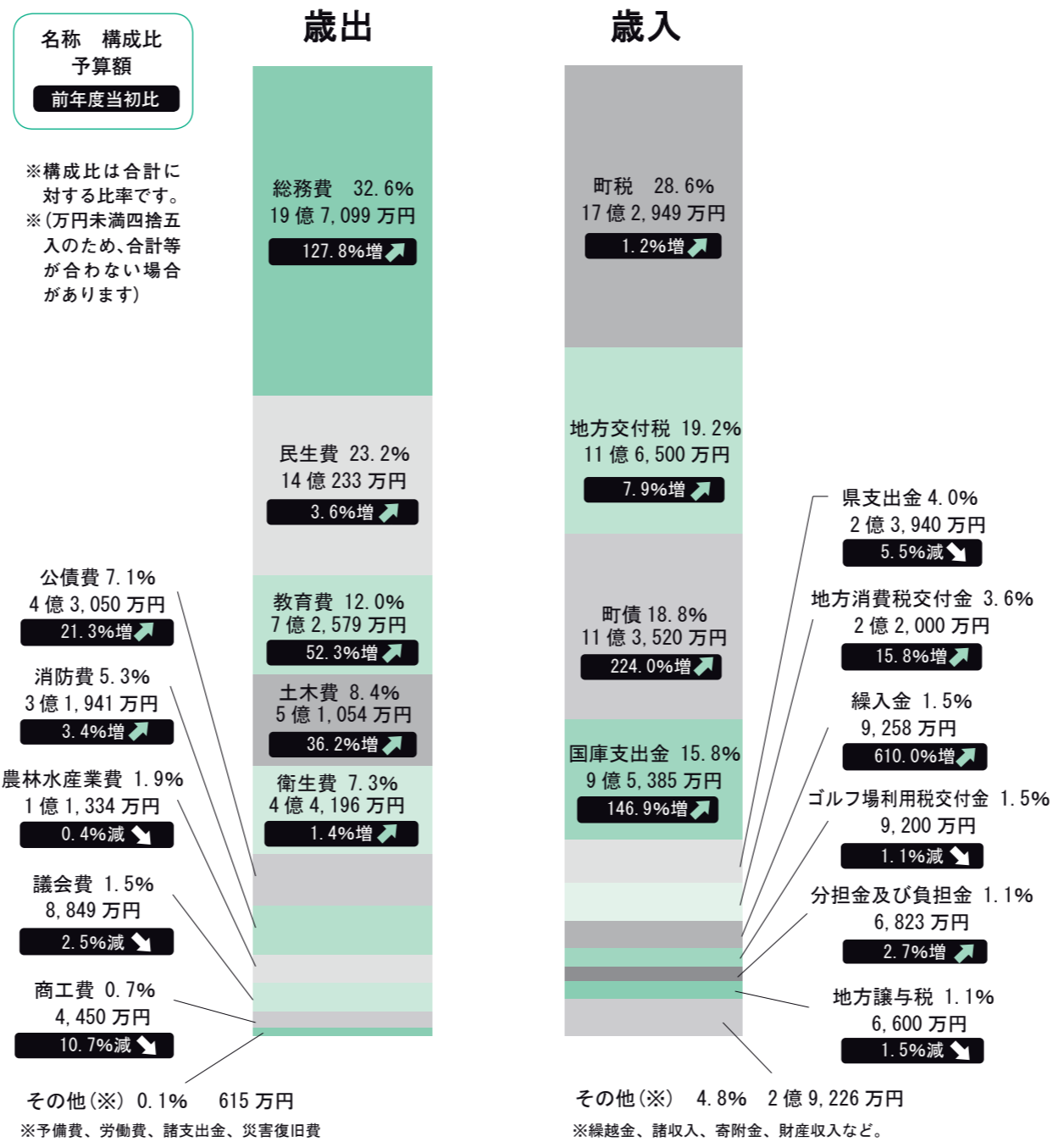
小・中学校、幼稚園、文化事業やスポーツ振興、図書館運営などに係る経費に使われる教育費は、学校給食センター施設改築経費などにより、前年度当初比2億4926万円(52.3%)増の7億2579万円を計上しました。

道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理など使われる土木費は、町内橋りょう耐震補強設計業務などにより、前年度比1億3566万円(36.2%)増の5億1054万円を計上しました。

次ページからは、平成28年度の主要事業をご案内します。

平成28年度一般会計予算

歳入 歳出 **60億5,400万円** (前年度当初比 **36.7%増**)



平成28年度 **予算** 概要

平成28年度一般会計当初予算が、鳩山町議会3月定例会において可決されました。平成28年度の一般会計予算は、総額60億5,400万円で、前年度当初比16億2,500万円、36.7%の大幅な増額となりました。

大幅な増額となった主な要因は、北部地域活性化事業と旧松栄小学校用地に整備する「福祉・健康複合施設」の新築工事関連、学校給食センターの改築工事関連で、計14億以上が計上されたことです。

予算編成に当たっては、第5次総合計画や各種計画を踏まえ、「町民サービス維持のため、基金依存の脱却に取り組む」「将来の町の活性化につながる施策に戦略的に取り組む」「社会構造の変化等に対応する施策に包括的に取り組む」の3つの基本方針に基づき編成作業に取り組みました。

■問合せ 役場政策財政課 財政・管財担当 ☎ 296-1212

**歳入** 福祉・健康複合施設新築工事などで国庫支出金、町債が大幅な増加

平成28年度は、鳩山ニュータウン地区都市再生整備計画に基づく事業である福祉・健康複合施設新築工事に取り組むため、国庫支出金および町債が大幅に増加しています。国庫支出金は、前年度当初比5億6756万円(146.9%)増の9億5,385万円を計上。町債は、当該事業に係る都市再生事業債などにより、前年度当初比7億8,480万円(224.0%)増の11億3,520万円を計上しました。

町税は、経済情勢等を踏まえ、平成28年度は、鳩山ニュータウン地区都市再生整備計画に基づく事業である福祉・健康複合施設新築工事に取り組むため、国庫支出金および町債が大幅に増加しています。国庫支出金は、前年度当初比5億6756万円(146.9%)増の9億5,385万円を計上。町債は、当該事業に係る都市再生事業債などにより、前年度当初比7億8,480万円(224.0%)増の11億3,520万円を計上しました。

この結果、自主財源の割合は35.0%(前年度当初44.3%)、依存財源は65.0%(前年度当初55.7%)となりました。

地方交付税は、国からの交付総額や町税の増加見込みなどから交付総額を推計し、前年度当初比で85,000万円(7.9%)増の11億6,500万円を計上しました。



**歳出** 地域課題の解決に向けた各種の事業を実施・推進

町の公共施設の管理経費や防犯対策事業費などに使われる総務費は、福祉・健康複合施設新築工事や北部地域活性化事業などにより、前年度当初比11億573万円(127.8%)増の19億7099万円を計上。子育て支援や医療費の助成などに使われる民生費は、前年度当初比14億233万円(127.8%)増の17億7099万円を計上しました。

教育費のその他の主な事業

新	教育振興基本計画検討委員報償等	11 万円
新	学校施設配置図等作成業務委託料	20 万円
人	小・中学校 35 人学級支援事業(賃金)	1,547 万円
人	小学校・幼稚園学習支援事業(賃金)	619 万円
人	小学校費英語講師(賃金)	100 万円
人	学校応援団事業補助金	24 万円
	亀井小学校スクールバス運行経費	109 万円
	教育用パソコン借上料(小学校 3 校分)	552 万円
新	今宿小学校体育館雨樋改修工事	44 万円
新	鳩山小学校体育館舞台幕等交換工事	81 万円
人	鳩山中学校ボランティア相談員報償	130 万円
新	鳩山中学校高架水槽床面防水・水槽塗装工事	71 万円
人	鳩山中学校英会話指導業務委託料	392 万円
新	中学校教科書改訂に伴う指導書・教材購入	181 万円
人	鳩山幼稚園預かり保育補助員(賃金)	68 万円
	幼稚園就園奨励費補助金	305 万円
人	子ども大学はとやま実行委員会補助金	7 万円
人	対面朗読ボランティア養成講座経費(報償)	10 万円
	図書館図書資料費	500 万円
新	図書館館内照明設備改修工事	70 万円
人	南比企窯跡群国指定史跡化事業経費	102 万円
新	文化会館エントランス外壁塗装工事	30 万円
	鳩山町体育協会補助金	172 万円
	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	89 万円
新	野球バックネットクッションカバー交換工事	95 万円
新	環 梅沢運動場トイレ新築工事	1,405 万円
	給食食材放射性物質測定検査業務委託料	16 万円

土木費のその他の主な事業

新	資 町道第 70 号線道路改良工事	400 万円
新	資 町道第 68 号線道路側溝整備工事	170 万円
資	町道管理業務委託料	1,882 万円
資	交通安全対策工事	450 万円
	町道第 1323 号線外舗装修繕工事	1,050 万円
資	町内全域町道舗装修繕工事	300 万円
資	入西赤沼線橋りょう整備工事負担金	3,127 万円
	平成 26 年 3 月に開通した「入西赤沼線」の橋りょう整備に要した費用を負担します。	
資	町内橋りょう耐震補強設計業務委託料	1,500 万円
資	橋りょう定期点検業務委託料	1,000 万円
資	石今橋維持管理負担金	1,508 万円
資	準用河川堤防除草業務委託料	263 万円
新	資 都市計画基礎調査業務委託料	312 万円
新	資 都市計画図修正業務委託料	281 万円
資	今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金	8,275 万円
環	公園清掃・管理等経費	2,740 万円

より安全・安心な給食と食育の推進拠点に向け学校給食センターを改築

学校給食センターは、運用開始から30年以上が経過しています。その老朽化への対応や、より衛生的なドライ方式への改善、さらには食育の推進などに活用できる場を整備するため、施設の改築を行います。

また、梅沢運動場のトイレを、現在の簡易型のものから新しく作り直すほか、南比企窯跡群を国指定史跡とするための研究報告書を作成します。

その他、教育・文化関連設備の改修、幼稚園への就園奨励費の補助などを行います。

新 給食センター施設改築経費 2億 7,715 万円



改築を予定している学校給食センター

橋りょうの耐震補強や道路改良等を実施

架設から40年が経過している田中橋(赤沼地内)の耐震補強工事を行うほか、地震に備え、町の主要な橋りょうの耐震補強工事を実施するための設計を行います。

その他、町道の管理や改良、公園の清掃や管理などを行います。



田中橋耐震補強工事 5,500 万円

教育費

7億2579万円

土木費

5億1054万円

安心と魅力を実感できるまちづくりへ

町の主要事業

4～7ページでは、平成 28 年度の主要事業を性質別体系でお知らせします。

新印は新規事業、蓄・人・環・資・経・協印は第 5 次総合計画の分野別関連事業(順に、暮らし・人づくり・環境・社会資本・産業経済・協働戦略)。金額は万円未満四捨五入。



(仮称)地域包括ケアセンター(イメージ図)

- 新 協 福祉・健康複合施設新築工事 監理業務委託料 1,300 万円
- 新 協 福祉・健康複合施設新築工事 10億 4,000 万円
- その他関連事業
- 新 協 多世代活動交流センター改修工事設計業務委託料 1,300 万円

地域包括ケアシステムの構築に向けて進めているのが福祉・健康複合施設整備事業です。平成 27 年度には、特別養護老人ホームの工事が始まりましたが、平成 28 年度は、「療養通所介護施設」「地域包括支援センター」「地域の交流スペース」を含む(仮称)地域包括ケアセンターの工事が始まります。

また、建物の耐震化など、多世代活動交流センター改修工事の設計を行います。

北部地域活性化基本条例に基づき、平成 27 年度から進めているのが泉井地区活性化取組方針事業です。平成 28 年度は、農業振興を図り、交流や体験などの場となる「泉井交流体験エリア」を整備するための設計業務や、泉井・上熊井両地区内道路の改良に向けた測量などを行います。

また、北部地域への町営路線バスの試験運行などの事業を行います。

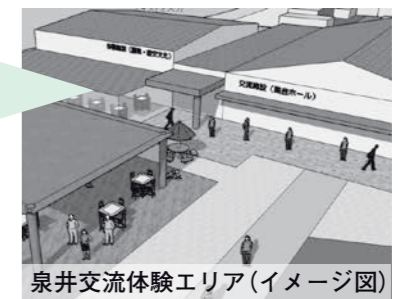
地域包括ケアシステム構築へ向け、福祉・健康複合施設を整備

北部地域活性化へ向けモデル地区(泉井・上熊井)の活性化事業を推進

総務費

19億7099万円

- 新 協 泉井交流体験エリア整備実施設計業務委託料 1,500 万円
- その他関連事業
- 新 協 町営路線バス運行経費 1,000 万円
- 協 町道第 1 号線・町道第 56 号線外改良工事に伴う用地測量業務委託料(泉井地区) 5,503 万円
- 新 協 町道第 495 号線改良工事に伴う調査測量設計業務委託料(上熊井地区) 549 万円



泉井交流体験エリア(イメージ図)

総務費のその他の主な事業

新	今宿コミュニティセンター管理代行料	689 万円
新	今宿コミュニティセンター段差解消工事	65 万円
	ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料	750 万円
	納涼夏まつり補助金	350 万円
新	平和祈念講話講師謝礼	2 万円
資	交通安全対策経費(道路反射鏡設置等)	60 万円
資	防犯対策経費(防犯灯管理・補修等)	1,897 万円
協	鳩山町地域公共交通会議負担金(町内循環バス及びデマンドタクシー運行経費等)	3,013 万円
協	立地適正化計画作成業務委託料	760 万円
新 協	石坂の森・市民の森協働プロジェクト経費	60 万円
資	次世代自動車充電設備運用経費	101 万円
新	公共施設等総合管理計画策定業務委託料	551 万円
	長期的な視点で、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを行うための計画を策定します。	
新 協	ふるさと納税寄附金推進経費	3,295 万円
新 協	総合行政情報システム運用等経費	2,278 万円
	戸籍総合システム運用等経費	321 万円
新	個人番号カード等事業交付金	111 万円
新	町長選挙費	622 万円

衛生費の主な事業

- 健康長寿埼玉モデル普及促進事業経費(はとやま毎日1万歩運動指導員報償・検査委託料) 114 万円
- 健康づくりトレーニング事業経費(A A A 高年者トレーニング、A K B 測定) 63 万円
- 食育推進事業経費(はとっ子給食レシピ、食コミ、子どもの健康を考える事業等) 13 万円
- こころの健康づくり推進事業経費 20 万円
- 健康診査委託料(がん検診、節目検診等) 1,977 万円
- 定期予防接種委託料 2,370 万円
- 健康なまちづくり共同研究事業負担金 150 万円
- がん検診費用公費助成補助金 11 万円
- 母子保健事業報償(医師等報償) 230 万円
- 妊婦健康診査委託料 401 万円
- 環鳩川等水質検査及びゴルフ場農薬水質検査委託料 259 万円
- 環太陽電池発電所設備保安管理業務経費 65 万円
- 環浄化槽設置管理事業特別会計繰出金 238 万円



身体・体力測定を行う「はとやま毎日1万歩運動」の参加者

衛生費

4億4196万円

健康でいつまでも  
元気に暮らせるまちへ

健康づくりを促進するため、ウォーキングや筋力トレーニング、各種の検診・測定や予防接種を行います。また、食の力を理解するための食育事業を進めます。その他、河川の水質保全のための水質検査などを行います。

農林水産業費

1億1,334万円

- 新経法人化推進事業費補助金 40 万円  
農業経営体の育成・確保、農業の体質強化のため、営農組合の法人化を支援します。
- 経あんずの里づくりプロジェクト事業 39 万円
- 経減農薬栽培等奨励事業補助金 128 万円
- 経青年就農給付金(経営開始型) 150 万円
- 経農地流動化借手助成事業補助金 66 万円
- 経鳥獣被害対策実施隊員報酬 3 万円
- 経転作作物奨励事業補助金 79 万円
- 経多面的機能支援事業 579 万円  
良好な農村環境の保全や農業施設の適正な維持管理を目的とした地域の共同活動を支援します。
- 環農業集落排水事業特別会計繰出金 2,542 万円
- 環逆川沼公園植栽工事 20 万円

商工費

4,450万円

- 経商工会補助金(つつじ祭含む) 450 万円
- 経はとやま祭実行委員会補助金 280 万円
- 経小規模企業経営資金利子補給金補助金 196 万円
- 経住宅リフォーム資金助成事業補助金 100 万円
- 経企業誘致奨励金 3,000 万円  
奥田地内に誘致した物流センター、株式会社良品計画鳩山センターに交付する奨励金です。

消防費

3億1,941万円

- 資防災行政無線設備保守点検委託料 516 万円
- 新資地震ハザードマップ作成業務委託料等 450 万円  
最新の地盤調査や地図データに基づき、ハザードマップ(予測される被害範囲を示した地図)を更新します。
- 資自動体外式除細動器(A E D)借上料 100 万円
- 資防災情報メール配信サービス使用料 84 万円
- 新資埼玉県衛星系防災行政無線施設再整備事業費負担金 1,130 万円
- 資自主防災組織育成事業補助金 20 万円

公債費

4億3,050万円

地方債元金償還金 3億8,504万円  
地方債利子 4,442万円  
各事業実施のために借り入れた地方債やその利子の返済です。借り入れの判断は、複数世代が負担すべき事業かどうかで行います。(詳細は9ページ参照)

議会費

8,849万円

- 議員共済会負担金 1,343 万円
- 議会だより印刷製本費 106 万円
- 会議録作成委託料 391 万円
- 議会音声配信事業経費 27 万円
- 会議録検索システム経費 52 万円

民生費の主な事業

- 新戦没者追悼・平和祈念式典会場設営業務委託料 50 万円
- 暮社会福祉協議会補助金 3,448 万円
- 新暮在宅超重症心身障がい児の家族に対するレスパイトケア事業費補助金 20 万円  
医療的なケアが常時必要な障がい児を、在宅でケアしている家族の身体的・精神的負担を軽減するため、障がい児を短期入所および日中一時で受け入れた施設等を支援します。
- 暮介護・特別介護等給付費負担金 1億5,500万円  
居宅介護や施設入所、自立訓練などの障がい福祉サービスに対して給付支援を行います。
- 暮重度心身障害者医療費 4,277 万円
- 暮在宅重度心身障害者手当 804 万円
- 暮障がい者相談支援事業 268 万円
- 暮シルバー人材センター補助金 500 万円
- 暮地域福祉事業補助金(配食サービス、会食会事業) 597 万円
- 暮後期高齢者医療広域連合負担金 1億5,427万円  
後期高齢者医療特別会計繰出金 3,043 万円
- 暮総合福祉センター管理代行料 1,637 万円
- 国民健康保険特別会計繰出金 7,184 万円
- 介護保険特別会計繰出金 1億4,769 万円
- 暮地域包括支援センターシステム経費 104 万円
- 暮臨時福祉給付金給付事業経費 840 万円
- 新暮年金生活者等支援臨時福祉給付金 4,923 万円
- 人放課後児童健全育成事業業務委託料 3,655 万円
- 人民間保育所育成費補助金 3,021 万円
- 人つどいの広場運営事業費補助金 406 万円
- 人子ども医療費 3,000 万円
- 新一人ひとり親家庭支援計画生活実態調査委託料 72 万円
- 一人ひとり親家庭等医療費 304 万円
- 人児童手当支給事業 1億4,593 万円
- 人子ども・子育て支援給付事業経費 284 万円
- 東日本大震災被災者支援事業 64 万円

すべての人が安心して暮らせるまちへ向け福祉・介護等の充実へ  
子育てを支援するため、仕事や病気などの理由により家庭で保育ができない保護者等に代わって保育を行います。また、地域子育て支援拠点や放課後児童クラブの運営のほか、児童手当やこども医療費の支給などを行います。医療費の助成では、そのほ

かに重度心身障害者医療費やひとり親家庭等医療費を支給します。また、平成28年度は、国の政策である「年金生活者等支援臨時福祉給付金」や「臨時福祉給付金」の給付を行います(詳細は11ページ参照)。  
その他、地域福祉や高齢者の生きがいづくりを推進するため、社会福祉協議会やシルバー人材センターへの補助などを行います。



ひばりゆりかご保育園の園児たち

人保育児童委託料 1億4,253万円

一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。  
平成28年度当初予算額は前年度当初比1,025万円減の6億6,714万円、一般会計当初予算額に占める割合は11.0%となりました。

組合名	主な業務内容	当初予算額	前年度当初比
広域静苑組合(衛生費)	火葬場の設置や維持管理	364万円	78万円減
坂戸地区衛生組合(衛生費)	し尿の収集や運搬、処理	2,544万円	52万円減
埼玉西部環境保全組合(衛生費)	ごみ・資源の収集や運搬、処理	1億9,988万円	115万円減
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合(土木費)	公共下水道の設置・管理などの事務	1億4,398万円	135万円減
西入間広域消防組合(消防費)	消防や防火、救命活動などの事務	2億9,420万円	645万円減

民生費

14億233万円

# 町の預金と借金

## 基金と町債・公債費

一般会計における町の主な基金(現金)と、町債・公債費の年度別推移についてお知らせします。

### ■主な基金(現金)の推移(一般会計)

	平成26年度 (決算額)	平成27年度 (見込額)B	平成28年度 (当初額)A	比較 C=A-B
財政調整基金	1億5,100万円	2億9,355万円	2億7,393万円	△1,962万円
ふるさとづくり基金	1億7,177万円	1億7,327万円	1億7,732万円	405万円
地域福祉基金	888万円	2,889万円	890万円	△1,999万円
北部地域活性化基金	1,150万円	7,150万円	5,161万円	△1,989万円

平成 28 年度は、一般財源の不足分として、財政調整基金から約 1,960 万円を繰り入れるほか、地域福祉や北部地域活性化に関する事業へ、それぞれ同基金から繰り入れを行います。また、ふるさとづくり基金で購入した土地の賃貸料収入約 400 万円を同基金へ積み立てます。

### ■町債および公債費の推移(一般会計)

	平成26年度 (決算額)	平成27年度 (見込額)B	平成28年度 (当初額)A	比較 C=A-B
町債	6億578万円	3億6,951万円	11億3,520万円	7億6,569万円
公債費	3億5,744万円	3億5,218万円	4億3,050万円	7,832万円

町債は、公共施設の建設費など多額の資金が必要ときに発行します。これは、道路など将来にわたって長期間使われるものの財源を、ある特定の世代だけに負担させないためにするもので、その借金の返済にあたるのが歳出の公債費です。

平成 28 年度発行予定の町債は 11 億 3,520 万円で、鳩山ニュータウン地区都市再生整備計画に基づく事業などの 10 事業に対する 9 件の起債と、臨時財政対策債の起債を予定しています。

借金 預金  
借入れする事業の緊急度、事業効果等を慎重に検討  
事業見直し等により、基金からの繰り入れを最小限に  
将来の財政負担を考え、計画的な借入れを実施

## 平成 28 年度への繰越事業

次の事業については、平成 28 年 3 月定例議会において議決をいただき、国の平成 27 年度補正予算による交付金を活用するなど、事業を平成 28 年度に繰り越して行います。

- 「生涯活躍のまち」構想推進による住宅団地アクティブ化・キックオフ事業 8,100 万円  
国の平成 27 年度補正予算である地方創生加速化交付金を活用し、「生涯活躍のまち」構想を進める次の 4 事業を、平成 28 年度に繰り越して実施します。
- 生涯活躍のまち構想及び基本計画策定経費 1,700 万円  
第 3 セクター等の設立に向けての基礎調査を含めて、民間シンクタンクとともに構想および基本計画を策定します。



町の大きな課題の一つ、鳩山ニュータウン内の住宅の約 1 割(平成 27 年度に実態調査中)の空き家の活用による団地再生などへの対応を進めます。

- 移住促進事業経費 4,450 万円  
空き家バンクシステムの構築や、拠点施設整備のための空き店舗取得・改修を行います。
- 多世代活躍事業経費 950 万円  
コミュニティづくりや新規起業者を育てる拠点スペースの整備や、公開講座の開催や新産業の創出につながるプロジェクトを推進する大学コンソーシアムの支援を行います。
- 地域包括ケア及び研修経費 1,000 万円  
平成 28 年度に整備する「福祉・健康複合施設」の地域交流スペースで開催する研修やイベントのほか、小さな公共交通(自転車タクシー)整備を進めます。
- 情報セキュリティ強化対策等事業 1,230 万円  
国の補正予算を活用して、自治体情報システムの強靱性向上のための事業を行います。
- 個人番号カード等交付事業 245 万円  
マイナンバー制度関連の委任事務に関する国庫補助金の追加交付を受け、当該事務の年度内の完了が困難であると予想されるため、平成 28 年度に繰り越します。

## 特別会計・公営企業会計

町が通常の出し入れをするお金は一般会計ですが、特定の事業のために使うお金は特別会計、公営企業会計という会計で事業を行っています。

### 水道事業

町内全域を給水区域として、安心で安全な水道水を供給する事業です。水道事業は、水道料金などを計上する事業収益と、施設整備や維持管理経費などを計上する資本的収益の 2 つがあります。

【所管課：水道課】

〔収益的〕	収入	2 億 9,472 万円 (前年度当初比 612 万円増・2.1%増)
	支出	2 億 7,686 万円 (前年度当初比 105 万円増・0.4%増)
〔資本的〕	収入	118 万円 (前年度当初比 286 万円減・70.8%減)
	支出	6,569 万円 (前年度当初比 1,385 万円増・26.7%増)

### 農業集落排水事業

農業振興地域で、農業用水の水質保全及び農業集落の生活環境の改善等を目指す事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用開始されています。歳入の約 7 割は町からの繰入金で、歳出は約 7 割が起債の返済にあたる公債費に支出されています。

【所管課：産業振興課】

歳入	3,395 万円
歳出	(前年度当初比 24 万円増・0.7%増)

### 浄化槽設置管理事業

下水道・農業集落排水の事業区域外で浄化槽の設置等を行い、公共用水域の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約 6 割は、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費がほぼすべてを占めています。

【所管課：生活環境課】

歳入	4,310 万円
歳出	(前年度当初比 265 万円増・6.5%増)

### 今宿東土地区画整理事業

今宿・赤沼地内で幹線道路等の公共施設整備と良好な住宅地の整備を行う事業です。歳入の約 6 割は、国から交付される補助金や町債が占め、歳出は建物等移転補償や街路築造工事等を行う事業費や公債費などに支出されています。

【所管課：まちづくり推進課】

歳入	2 億 4,949 万円
歳出	(前年度当初比 5,716 万円増・29.7%増)

### 後期高齢者医療事業

75 歳(一定の障がいがある 65 歳)以上の方に医療給付を行う事業です。運営は県内全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合が行っています。歳入の約 8 割は保険料が占め、歳出のほとんどを広域連合に納付しています。

【所管課：高齢者支援課】

歳入	1 億 8,584 万円
歳出	(前年度当初比 2,125 万円増・12.9%増)

### 国民健康保険事業

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。歳入は保険税、前期高齢者交付金が約 5 割を占めます。歳出の約 6 割を療養の給付や高額医療費、出産育児一時金などの保険給付が占めています。

【所管課：町民課】

歳入	22 億 3,186 万円
歳出	(前年度当初比 5,683 万円増・2.6%増)

### 介護保険事業

40 歳以上の方が保険料を納め、介護や支援などが必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスなどを受ける制度です。歳入の約 5 割は保険料が占め、歳出の 9 割以上が介護サービス等の保険給付費として支出されます。

【所管課：高齢者支援課】

歳入	10 億 7,040 万円
歳出	(前年度当初比 1,665 万円減・1.5%減)